

ぽけっとだより

第7号 平成23年5月12日(木)

〒270-1421 千葉県白井市白井 430-19

Tel 047-498-2400

メールアドレス: pocket-jagaimo@hb.tp1.jp

東総・北総地域の交流会に出席しました

昨年の11月11日に千葉県の東総・北総地域の精神障害者団体の交流会に参加しました。場所は旭市のロザリオ聖母会という大きい施設の体育館で開かれました。会場に到着すると、既に各団体の紹介が順番に行われているところでした。ぽけっとの番が回ってくると、壇上で一列に並び、マイクを順に持ち、150人位の来場者の前で自己紹介をしました。その後、卓球大会が開かれ、精鋭3人が登場しましたが、1セットもとれずに見事に敗退し、そのまま帰路につきました。道中では、道の駅にも立ち寄り、秋の一日を満喫できました。また、ロザリオ聖母会は、小さい村のようで、特にパン屋や喫茶店が充実しており、のんびりできる所でした。

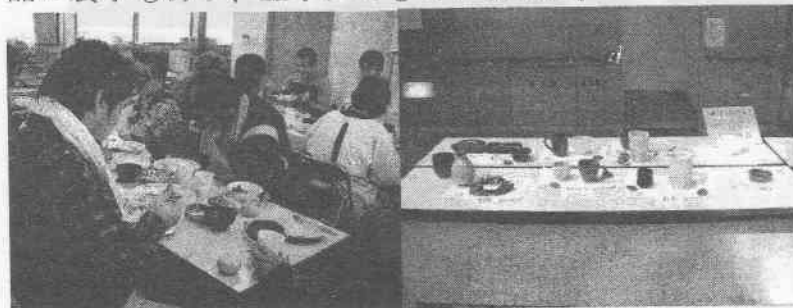


〇恒例のクリスマス会が開かれる

12月の恒例行事、クリスマス会をぽけっと内で開きました。当日は、プロモーションビデオを撮影するカメラマンもおり、はじめにミーティングを行った後、準備を行いました。料理を作る班とお菓子班に分かれて、てきぱきと皆で作っていました。料理もボリュームがあり、恒例のビンゴ大会も行われ、三々五々楽しんでいました。絵画の先生による素敵な絵の紹介の時間もあり、ゆったりと時間を過ごしていました。また、プレゼント交換では、何が当たるかドキドキしながら、プレゼントを貰っていました。また、実習生の方もいらして、なごやかなムードで、夕方まで絵を見るなど盛りだくさんの一日でした。

『 ころのフォーラムに参加しました 』

白井市とぽれぽれ・ちば共催のころのフォーラムが2月27日にあり、「ひきこもり」をテーマに講演が行われました。ぽけっとでは、ほうれん草の販売や、準備・片付けなどを行いました。講師の先生は松戸でカウンセリングを行っており、その話をとても饒舌に話されておりました。会場には50人位の来場者がいらっしやっていました。陶芸や絵画作品の展示もあり、上手にできていました。



左：クリスマス会での食事風景

右：ころのフォーラムでの陶芸作品の展示

☆作業報告☆

ー野菜づくりー <2010年11月~2011年5月>

ほうれん草と小松菜を11月から収穫していました。次に大根や二十日大根、カブ、雪菜もどんどん大きくなっていきました。1月から寒波も強くなり、土が凍結して影響もできました。2月には赤色の食彩ほうれん草も採れはじめ、やわらかくそのまま頂けます。2月下旬にはじゃがいもも植えました。そして、苗作りも本格的に始まっています。ハウス内で作るサラダセット（ルッコラ、レタス、パセリなど）が人気で、冬のヒット商品になりました。伐採した木を利用して、エノキダケの原木栽培も試みております。椎茸も3月に入ると、大きくなってきました。さらに、11月から農地を新しく借りることができました。そこで、畑一面に伸びた雑草を取り、春に苗を植えました。販売先も増え、新たにマルエイの風のマーケットに販売できることになりました。マルエイの市原店や新習志野店など遠くへも運ばれています。さらに、火曜日には市役所隣のウエルプラット3階で直売しております。春に蒔いたレタス（グリーンウェーブ）も大きくなり、また恒例のわさび菜の葉も大きくなりました。トウモロコシの苗も4000本植えて、夏にはトウモロコシが豊富にとれると思います。畑の隅にはすいかの苗も植えてありました。去年秋にまいった小麦も大きくなり、穂が実っています。小麦粉を作って、パンが焼けることと思います。



左:2月に畑に雪が積もった時の様子

右:パン教室で講師の妙技を見守る参加者

ー家庭料理ー

3月にはイカ飯を作りました。もち米にイカの煮汁もしみこみ、おいしくできました。

左:調理前のイカ

中央:煮込まれるイカ

右:完成



4月には麻婆豆腐を作りました。段々とできるメニューも増えてきました。来月は、中華丼の予定です。

ーパン・クッキー作りー

パン作りですが、新しいメンバーも加わり、にぎやかにやっております。また、クッキーも人気でおいしくできています。新作クッキーの試作も行い、やや形のパリエーションがあったものの、クランベリークッキーがおいしかったです。

* お茶会ミーティング報告 *

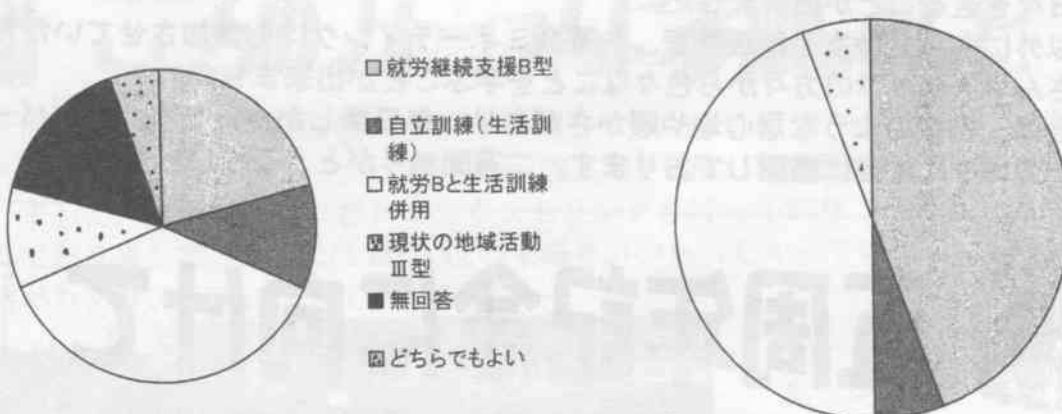
- ・ 12月～4月のミーティングのまとめです。
- ・ 毎週月曜日の朝にそうじを行います。時間は9時45分から15分間行います。掃除する場所は、名簿順に順番に掃除します。また、1ヶ月に1回、月曜日午後に30分ほど掃除します。
- ・ 記名式アンケートを記入していただいた後に、個別面談を実施します。
- ・ 野菜づくりは、9時45分に集まり、朝の連絡と一言ずつ話す機会をもちます。10時には出発できるようにします。
- ・ イベントは、12月はクリスマス会（実施）、1月は葛飾・帝釈天で初詣（実施）、2月は上野動物園（雨天中止）でした。3月12日は、柏の葉のららぽーとに行く予定でしたが、中止になりました。4月は、成田山に花見に行く予定でしたが、これも雨天中止となりました。5月14日（土）に、酒々井ハーブガーデンに行く予定です（雨天の場合は中止）。5月21日（土）には、白井在住のピアニスト村上巖さんによるピアノコンサートが開かれます（自由参加）。
- ・ 5月の家庭料理は八宝菜、ごはん、味噌汁に決まりました。

* 自立支援法についてのアンケート報告 *

現在、ぼけっとは自立支援法の地域生活支援事業（市町村事業）である地域活動支援センターⅢ型として運営されています。主に創作活動、生産活動の機会、社会との交流促進などの意義が公的に認められています。ただ、脆弱な運営基盤であることは否めず、個々のニーズに応えるためにも、自立支援法の障害者福祉サービスⅡ（訓練等給付）である生活訓練や就労移行支援、就労継続支援（B型）等の認可を受けた形での運営を検討中です。その為、ご家庭でのニーズやご意見を聴取し、今後の検討材料といたく記名式アンケートをお願いしました。その集計結果の一部を載せます。

利用者

保護者



就労継続支援B型と生活訓練の併用もしくは、就労継続支援B型を希望する方が多いという結果になりました。また、現状の地域活動支援センターⅢ型としての利用を望まれる方もおりました。今後、面談を実施して、説明していく予定です。

ーパン教室ー

恒例のパン教室は、うぐいす餅と焼かないカレーパンを作っておしく頂きました。4月は、ソーセージドッグを作りました。挽き肉づくりと腸詰を行って、チョリソーソーセージを作りました。5月のパン教室では、メロンパンを作りました。メロンパンらしくかりかりしていました。

ー陶芸教室ー

今回は、陶芸教室の参加者に、感想をお聞きしました。



写真右側の矢野さん「はじめ、俺は天才かと思って、すごい作品ができたんだけど、段々と回を重ねるにしたがって、凡才だなあと思うようになった。色々と先生には教えてもらえるし、勉強になる。楽しいよ。」

橋爪さん「今までコーヒーカップ、湯飲み茶碗、花瓶、お皿を作りました。色は白や緑色です。基本的には作り方は同じで、底を平らに作

り、ひもで側面を作っていくのですが、やればやるほど難しい。分厚くなったり薄くなったり、かたよりがでてきます。コーヒーカップを作ったのですが、大きくするつもりが、焼き上げたら小さくなりました。でも楽しかったです。」

W. H. さん「やっぱり奥が深いなあ。信長の野望に出てくる茶器を作ろうとしたけど、全然ダメでした。」

～実習生からのメッセージ～

初めまして。

帝京平成大学健康メディカル学部臨床心理学科3年 近藤 大祐と申します。

2/7～2/25までの二週間ぼけっとで実習させていただきました。始めは、スタッフやメンバーさんとうまくやっていけるのか不安で、緊張していましたが、皆さんに支えられて、充実した日々を送ることが出来ました。

農作業以外にもパン教室や陶芸教室、お茶会ミーティングにも参加させていただき、メンバーさんやスタッフの方々から色々なことを学ぶことが出来ました。

ぼけっとは、家族のような居心地や暖かさがあり、毎日楽しかったです。メンバーさんやスタッフの方々に本当に感謝しております。二週間ありがとうございました。



五周年記念に向けて V

ぼけっとが誕生してから5年目を迎え、五周年記念懇親会が6月18日(土)の12時より開かれます。実行委員会が結成され、5周年記念誌の発行、記念樹を植える、写真集を作ることになりました。また、懇親会のメニューなども準備をしております。寄せ書きや文集の原稿を集めているところです。着々と準備に余念がなく、この5年間の蓄積がついに披露される日も近いと思われます。